

オール東角

R6.1.12

令和5年度児童アンケートの集計結果について

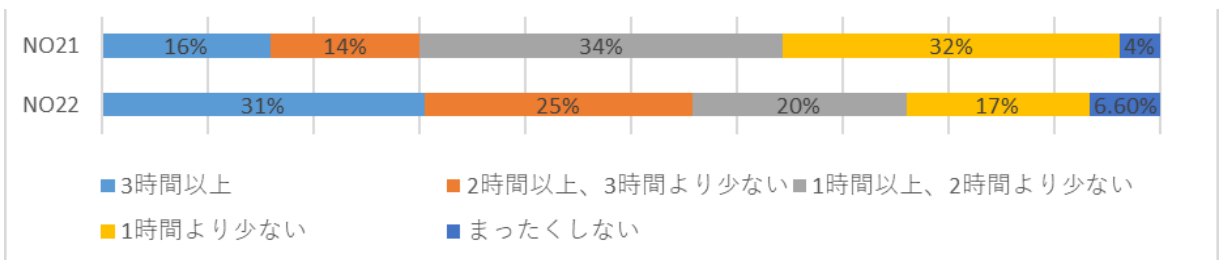
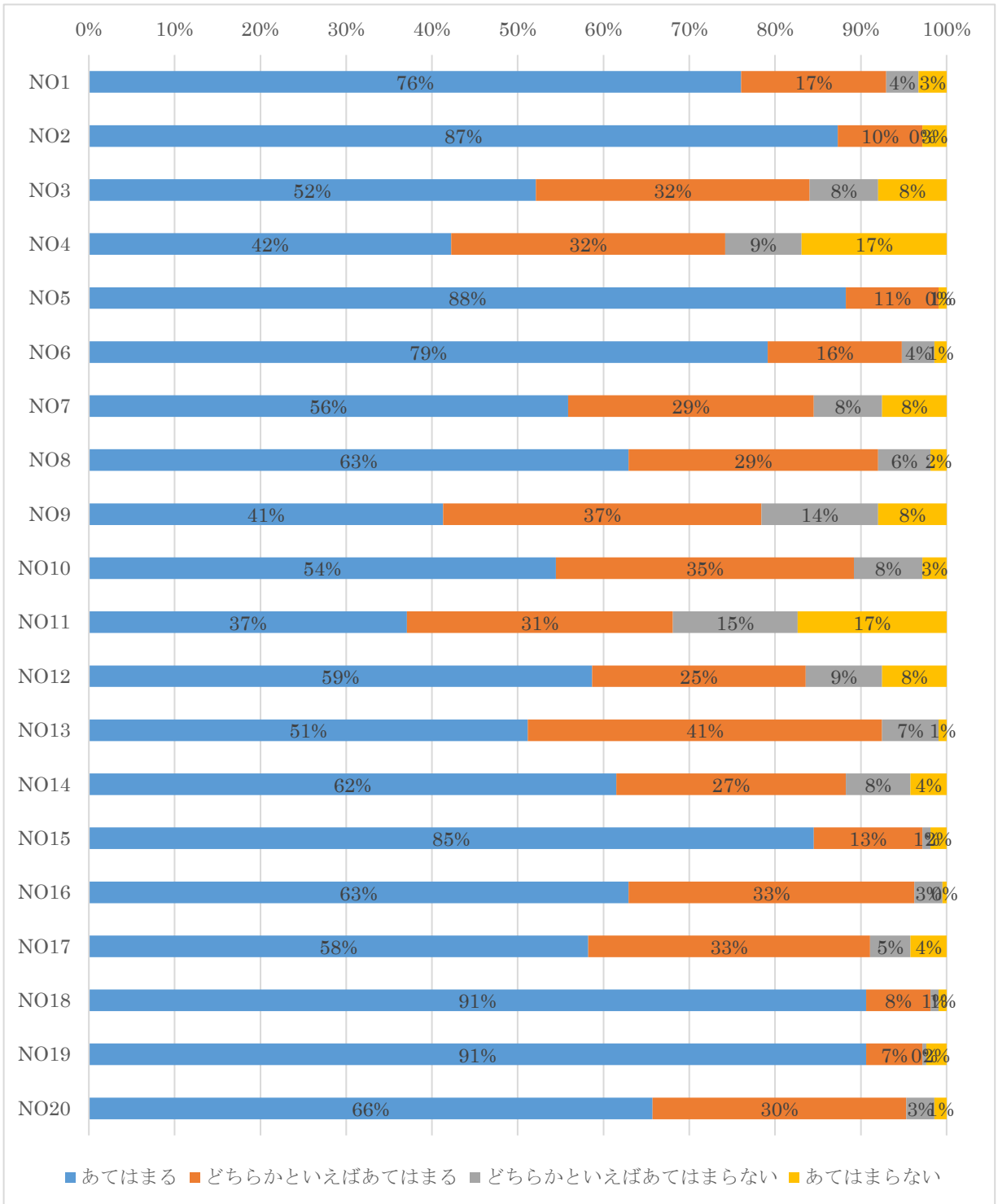
寒冷の候 保護者の皆様には益々御健勝のこととお喜び申し上げます。平素は、本校教育の進展に御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本校では、児童の実態の把握やアンケート結果を日々の教育活動に生かすことを目的として、今年度から児童アンケートを年間2回実施しています。その集約ができましたので、以下のとおりお知らせいたします。是非、御家庭でもお子さんの回答の様子など、アンケートの結果を話題にさせていただき、励ましの声をかけていただければと思います。

また、毎年保護者の皆様と地域の皆様にも学校評価アンケートへの御協力をお願いしていますが、児童アンケートの集計結果を回答の参考資料として御活用いただけると幸いです。

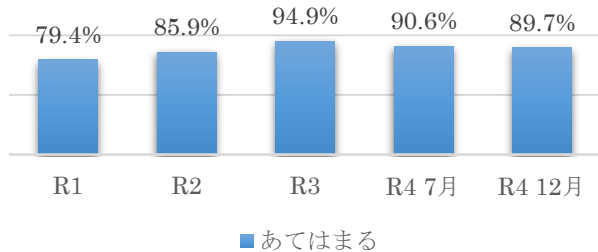
- No. 1 将来の夢や目標をもっている。
- No. 2 人の役に立つ人間になりたいと思う。
- No. 3 今住んでいる地域の自然や歴史について、興味がある。
- No. 4 新聞やテレビのニュースに興味がある。
- No. 5 物事を最後までやりきって嬉しかったことがある。
- No. 6 朝食を毎日食べている。
- No. 7 家の人と学校や地域の出来事について話している。
- No. 8 学校に行くのは楽しい。
- No. 9 自分で計画を立てて勉強している。
- No.10 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している。
- No.11 友だちの前で自分の考えや意見を発表することは得意だ。
- No.12 自分には、よいところがあると思う。
- No.13 社会や学校の決まりや規則を守っている。
- No.14 普段から、目標をもって生活することができている。
- No.15 学級みんなで協力してやりとげ、嬉しかったことがある。
- No.16 他の学年の友だちと、協力し合って学校生活を送ることができている。
- No.17 学級やグループで話し合いをする中で、友だちの意見を聞いて自分の意見にいかすことができている。
- No.18 人の気持ちがわかる人間になりたい。
- No.19 得意なことや苦手なこと、考え方など、人はそれぞれ違っていいと思う。
- No.20 相手の気持ちを考え、思いやりの心を大切にして友だちと関わっている。
- No.21 学校の授業以外で、普段（平日）1日当たりどれくらい勉強しているか。
- No.22 普段（平日）1日当たりのメディア視聴（テレビ・ゲーム・インターネットなど）の時間について。

<令和5年度 児童アンケート（2回目）の全校集計>

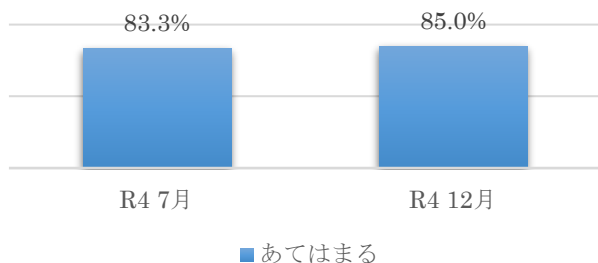


<アンケート結果から>

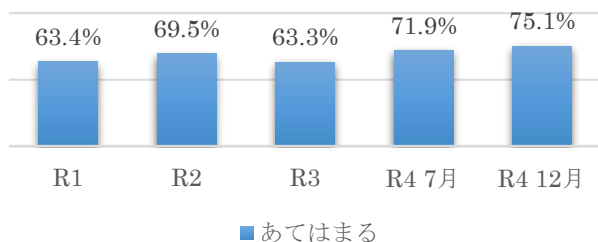
1 しょう来の夢や目標をもっている。



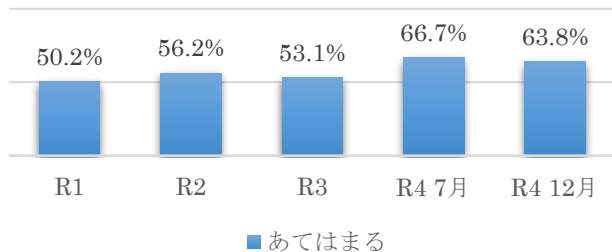
14 普段から目標をもって生活することができる。



9 自分で計画を立てて勉強をしている。



11 友だちの前で自分の考えや意見を発表することは得意だ。



1週間ごとに目標を立てて振り返りをする「成長ノート」の取組を継続することで、子どもたちは自然と自分に合った目標を考えることができるようになってきました。

今年度からは、「普段から目標をもって生活することができていますか。」という項目を新たに設け、日常的な目標設定について、子どもたちがどのように感じているのかを把握できるようにしました。

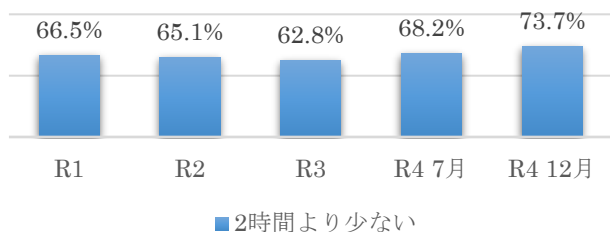
将来の夢や目標の実現に向けて、まずは目の前の目標を意識して日々成長することができるよう、今後も声かけを続けていきます。

今年度は、左の2つの項目などを子どもたちの伸ばしたい力として、家庭学習の取組や授業改善を重点的に取り組んできました。

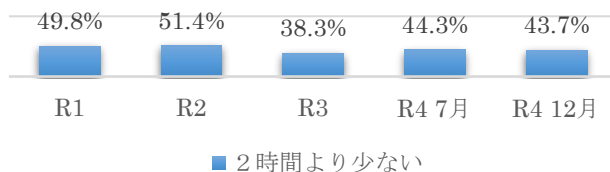
その結果、どちらの項目も昨年度より数値が上昇しました。

今後も、子どもたちが自ら学習計画を立てられるよう、教育活動を進めていきますので、御家庭でもぜひ励ましの声かけをお願いします。

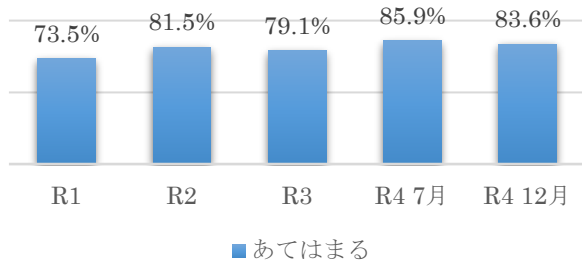
21 学校の授業以外で、ふだん（月曜日から金曜日）、1日あたりどれぐらいの時間勉強をしますか。



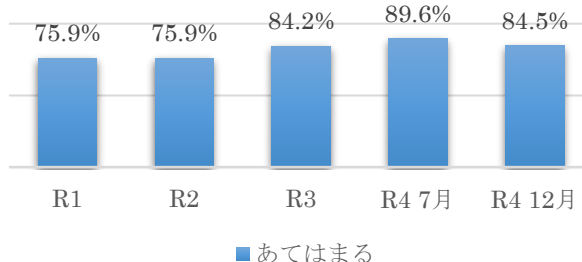
22 ふだん（月曜日から金曜日）、1日あたりどれぐらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲーム、YouTubeもふくみます。）をしますか。



7 家の人と学校や地域での出来事について話をしている。



12 自分には、よいところがあると思う。



平日の家庭学習の時間は、昨年度よりも短い結果でした。

また、メディア視聴が2時間より多い児童は全体の50%以上でした。

テレビやゲームの時間が長くなると、学習時間や睡眠時間にも悪影響を及ぼします。様々な機器が発展を続ける中で、今後はメディアとうまく付き合っていく力が求められます。

学校でも改善に向けての取組を進めていきますので、保護者の皆様の御協力をよろしくお願いいたします。

応援ノートに毎月励ましのコメントを記入するようになった令和2年度から、学校の出来事について話す機会が増加しています。

いつも温かいメッセージを本当にありがとうございます。今後も、学校と家庭を繋ぐツールとして、応援ノートを活用していきます。

地域、家庭、学校などの様々な場所で、皆様が肯定的なメッセージを送ってくださることが、子どもたちの自己肯定感を育てています。

今後も、オール東角で子どもたちを温かく包み込んでいきたいと思っております。